

03 エアゾール耐熱塗料 ワンタッチスプレー

美しさと強さを
手軽に。

ストーブや自動車・バイクのマフラー
など加熱機器に使用できるエア
ゾールタイプの耐熱塗料です。耐熱
塗料で培った技術を集約。耐熱性・
耐食性に優れ、塗り替え・補修に
最適です。



ポイント
POINT

1

豊かな品ぞろえ・
鮮やかなカラー

2

エアゾールタイプで
カンタン塗装

ワンタッチスプレーの実力を実証〈実験動画〉



オキツモのワンタッチスプレーの耐熱実験を行いました。ガスバーナーで加熱しても剥がれにくい、優れた耐熱性をご確認ください。エアゾールタイプなので手軽に塗装ができ、オートバイのプレーキキャリパーやディスクブレーキ等の補修にも活用できます。



実際の実験動画は
こちらでチェック!

例えばこんなところでお役に立っています



ストーブの
補修

簡単なエアゾール
タイプで手早くメ
ンテナンス。



自動車の
補修

愛車のマフラーの
メンテナンスに。

ワンタッチスプレー 商品ラインナップ

商品名	商品ナンバー		耐熱温度 (°C)	容量
ワンタッチ スプレー ツヤ有	A200-1	黒	200°C	300ml
	A200-20	白		
	A200-23	イエロー		
	A200-35	レッド		
ワンタッチ スプレー 半ツヤ	A500-1	黒	500°C	300ml
	A500-5	銀		
ワンタッチ スプレー ツヤ消	A650-1	黒	650°C	300ml
	A650-2	ブラウン		
ワンタッチ スプレー マフラー用 半ツヤ	AM550-1	黒	550°C	300ml
	AM550-5	銀		

※色見本は印刷のため、実際の色と多少異なることがあります。 ※1箱:6本入(同色)

塗装方法

- 《素地調整》 塗装面の汚れ・油分・錆等をよく取り除く
- 《塗装前》 塗装前にスプレー缶の中に入っているビー玉の音が聞こえるまで容器をよく振る^(※1)
- 《塗装》 ノズルの位置を塗装面から15~25cm位離して吹き付ける
- 《乾燥》 被塗物の稼働により熱がかかることで完全硬化します。180°Cで20分の加熱が目安です
- 《塗装後》 残った塗料を保管する場合はスプレー缶を逆さにして液が出なくなるまで空吹きをしてください^(※2)

(※1) 気温が下がると塗料の出方が悪くなります。その時はぬるま湯(30°C程度)に3~5分つけてから使用してください。
(※2) ノズルの穴が詰まった場合はシンナーで洗浄してください。



塗装における
注意事項

- 自然乾燥後の塗膜は、半硬化乾燥ないし硬化乾燥状態になり、実用上問題の無い耐食性、密着性を発現します。
- ただし、所定の塗膜性能を得るために180°Cで20分以上の加熱が必要です。
- 屋外での施工は強風時を避けて行ってください。
- 自然乾燥塗膜は、運転開始により加熱を受けると塗膜成分の熱分解により発煙がありますので、屋内で使用の際は換気に注意ください。
- 降雨、降雪、結露の恐れがある場合、及び、気温5°C以下、湿度85%以上の環境では、施工を避けてください。



使用上の
注意事項

- 塗装対象物が熱い時には塗らないでください。
- 引火性の有機溶剤を含んでいますので、火気のあるところでは使用しないでください。塗装中、乾燥中は換気を良くし蒸気を吸い込まないようにしてください。
- 塗る面のごみ、油分、さびなどをよく落としてください。
- 使用前に容器をよく振り、中の玉をカシャカシャ音をたてながら十分にかき混ぜてください。
- 塗る面から15~25cm離してスプレーしてください。一度に厚塗りしないで薄めに数回に分けて塗り重ねてください。
- 使用後は噴射口が詰まらないように、容器を逆さにして空吹きし、噴射口をよく拭いてください。
- 廃棄する際には必ずガス抜きをし、各自自治体の廃棄方法に従って廃棄してください。
- その他の詳細については安全データシート(SDS)をご参照ください。